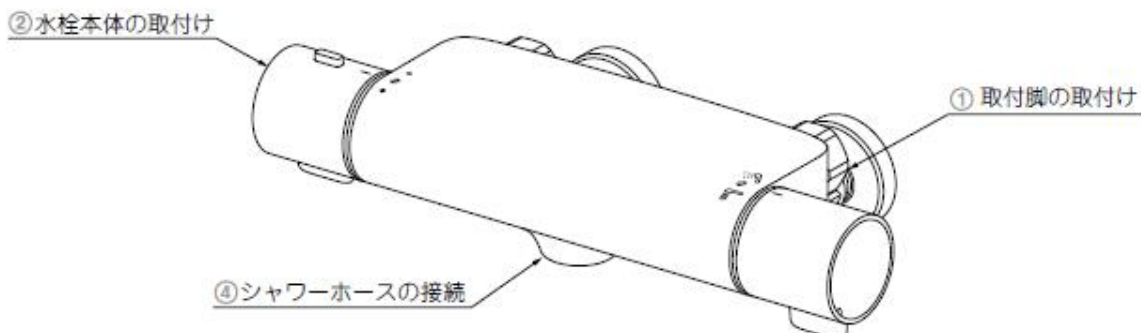


壁付サーモ水栓(LS)の取付方法

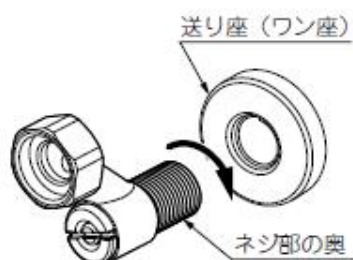
※取付詳細は、水栓金具同梱の取付説明書をご確認ください。

施工手順



1 取付脚の取付け

1. 送り座(ワン座)を取付脚のネジ部の奥まで回し入れる。
取付脚にシールテープを巻き付け、下図に従って取り付ける。



ポイント

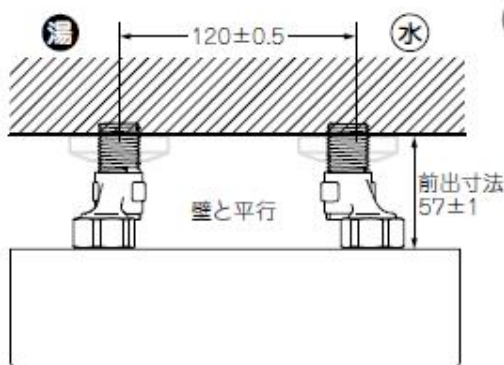
- シールテープは引っ張り気味にネジの谷間に挟み込む強さで、ネジの締付方向(ネジに向かって時計回り)に巻き、巻き終わったらそのまま引っ張ってちぎってください。
- シールテープの巻数は約5~7回が目安です。
- ヤケド注意シールが貼り付けてある取付脚を湯側に取り付けてください。

[湯側に取付け]



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

2. 取付脚にシール材（シールテープ）を巻き付け、
下図の**前出寸法が 57 ± 1 mm**となるように取り付ける。



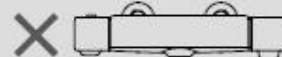
ポイント

- シールテープは引張り気味にネジの谷間に挟み込む強さで、ネジの締付方向（ネジに向かって時計回りに巻き、巻き終わったらそのまま引張ってちぎる。
- シールテープの巻数は約5～7回が目安です。
- 壁に対して平行に取り付いているか確認する。
- 取付脚の袋ナットを壁側に押し当て、左右の隙間が均等になるように取り付ける。



注意

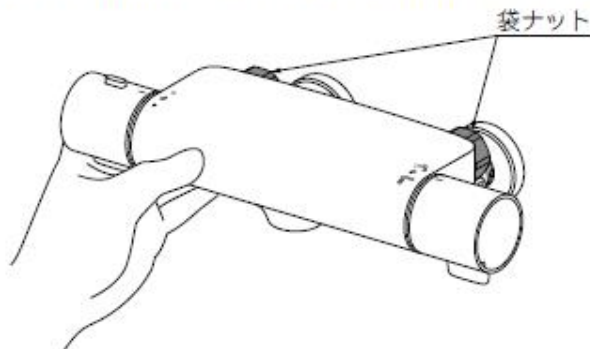
- 一度ねじ込んだ取付脚は決して戻し方向には回さない。
※ シール不良となり漏水の原因となります。
- 寒冷地用の場合は必ず水抜栓が本体より下になるように取り付けてください。
※ 水抜栓が水栓本体より上になると、水抜きが出来ず、凍結や破損の原因となります。



2

水栓本体の取付け

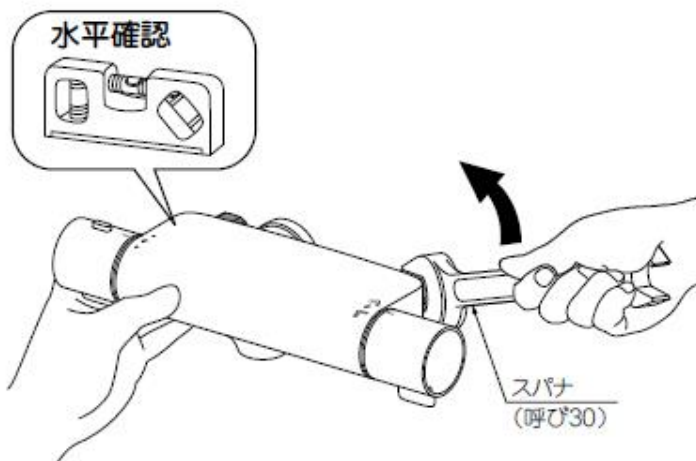
1. 水栓本体を取付脚の袋ナットに取り付け、手で軽く締める。



注意

- 取付脚の袋ナットにパッキンが入っていることを確認してください。
※ 漏水の原因となります。

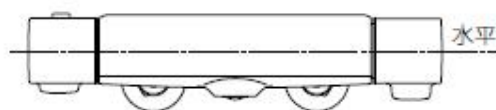
2. 水栓本体を水平にし、スパナ(呼び30)で取付脚の袋ナットを締め付ける。



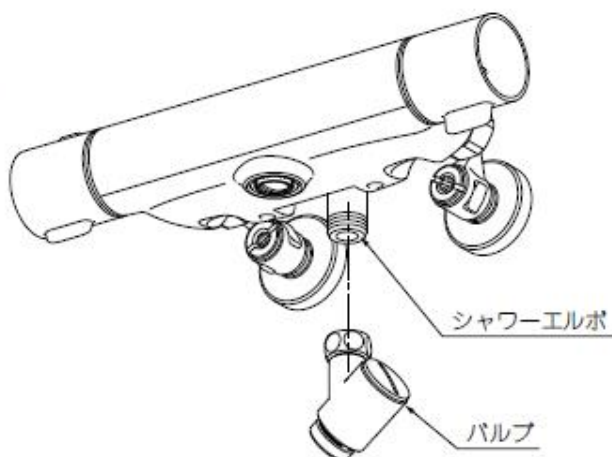
- 注意**
- 水栓本体は重量があります。落下等に十分注意して作業してください。
 - 水栓本体は水平に取り付けてください。
※ 破損の原因になります。

ポイント

水栓が水平に取り付くように注意しながら、湯側、水側の袋ナットを交互に締め付け、しっかりと固定する。

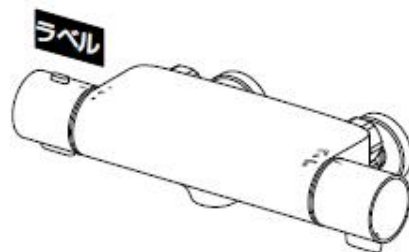


3. [スイッチシャワー仕様の場合のみ] バルブをシャワーエルボに取り付ける。



3 ラベルの設置

「やけどのおそれがあります」ラベルを温度調節ハンドル付近の壁に貼り付ける。
※やけど防止のため必ず貼り付けてください。



4 シャワーホースの取付け

シャワーホースをシャワーエルボまたはバルブに接続し、しっかりと固定する。